

From 投稿コーナー

ワンテーマアンケートの結果を大公開！
定番の答えから、「なるほど〜」とうなる
個性的な答えまでたくさんありました！

テーマ **好きな本のジャンルは？** 期間：2010.8～2010.11

★ミステリーが
堂々の第1位！
ティーンズ
コーナーでは
「文学少女シリーズ」や
「GOSICK」などが
人気です。

伝記・
歴史小説が
大健闘！
戦国武将の
伝記や
三国志などが
人気の
ようです。

古典や純文学だけに
マルをする
硬派な読書家さんも！

ミステリー	57票
ファンタジー	50票
恋愛小説	46票
友情もの	46票
学園・青春もの	44票
ホラー	43票
ラブコメ	39票
伝記・歴史小説	19票
ノンフィクション	19票
サスペンス	18票
SF	16票
エッセイ	7票
実用書	6票
古典	5票
純文学	3票
(有効票数 418票)	

恋愛小説と友情ものは
同じ票数でした。
やっぱり恋も友情も
同じくらい
大切ですね。

根強い人気の
ホラー小説。
「学校の怪談」から
スティーブン・キングの
ような本格ホラーまで
さまざまな人が
いました。

○●その他の意見●○

- ・鉄道の本
- ・スポーツ
- ・写真集
- ・なぞなぞ etc...

たくさんの投稿
ありがとうございました♪

第13回ワンテーマアンケート実施中！

今回のテーマは

「友達とケンカした。」

君ならどうやって仲直りする？

しめきりは3月末です。どんどん投稿してね！

友達とケンカした時、君はどうしていますか？みんなで知恵を
出しあって素早くケンカを解決しちゃいましょう！
投稿用紙とポストは、ティーンズコーナーにあります♪



おしらせ

春は外で読書す
るのが好きです。
ただしほーっとしてよ
く本を落とします。い
つも後悔しますがやめ
られません。(あひ)

私も早く春物買わなく
ちゃ。(ミケ)

外を歩いていて
きれいな色のお
洋服を目にすると春が
来たなと思えます。
私も早く春物買わなく
ちゃ。(ミケ)

(ちゃこ)

学生のみんなに
とっては進学や
進級など、春は変化の
季節。よき出会いがあ
りますように。(こ)

(こ)

春一番が吹くと
もう春かと思
います。大久保
図書館は風の音がす
こいのでは非きに
きて！(こ)

春一番が吹くと
もう春かと思
います。大久保
図書館は風の音がす
こいのでは非きに
きて！(こ)

編集後記

ティーンズレター

第17号はいかがでし

たか？次回は夏頃に

お会いしましょう♪



2011年3月発行

ヤングアダルト通信
VOL.17

習志野市立大久保図書館

習志野市本大久保 3-8-19

TEL：047-475-3213

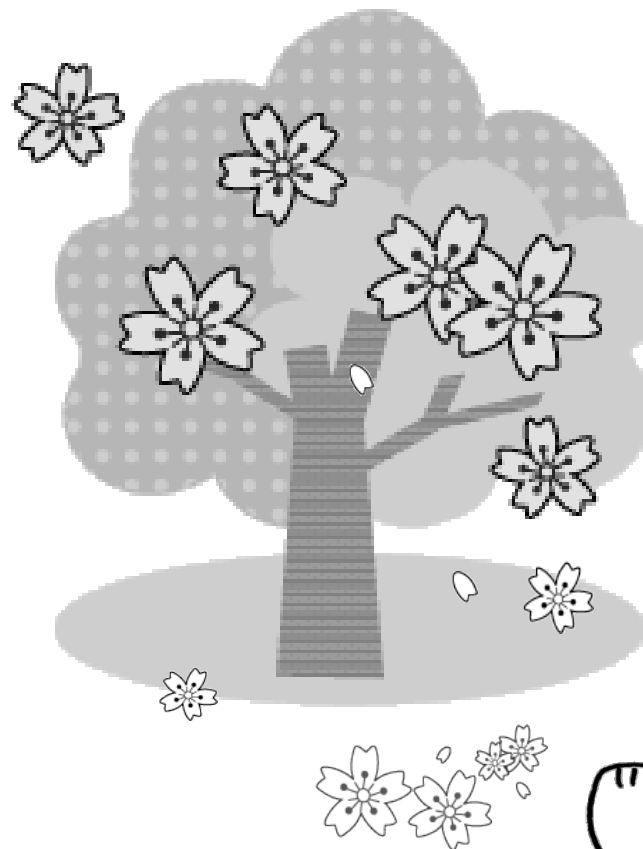
【PC版】<http://www.city.narashino.chiba.jp/toshokan/>

【携帯版】<https://m.narashino-lib.jp/>



QRコード

桜もキレイだけど
やっぱりお弁当が
一番♪



ティーンズコーナー BOOK NAVI これを読め♡

年度末恒例企画「これを読め♡」も、ついに第3回！
2010年度にティーンズコーナーに入った本の中から
担当者イチオシの本たちをご紹介します。

第1回、第2回が気になるアナタは、ティーンズレター
VOL.11とVOL.14をチェックしてね。



『桃色トワイライト』 三浦 しをん／著 新潮社

オタク女子のために、店員（もちろん全員いい男）を柱の陰から眺める《物陰カフェ》（飲み物はセルフサービス）を考案し、実家に帰れば弟に「ブタさん」と呼ばれ、大河ドラマ『新撰組！』にホネヌキにされて20時間耐久上映会を開催する――。

直木賞作家の日常がうかがえる、爆笑必至の煩惱&妄想大炸裂エッセイ。
へんてこなタイトルの由来も明かされています。



『終点のあの子』 柚木 麻子／著 文藝春秋

都内にある私立女子高校に通う女の子たちが主人公の連作4篇。

夏休み。クラス一華やかな恭子は、「ウイナー指」とあだ名のつくダサイクラスメイト・早智子を図書館で見かけて声をかける。（「ふたりでいるのに無言で読書」）

「自分は人とは違う」という根拠のない自意識と仲間外れへの恐怖、クラス内での友達グループのランクなど、思春期の女の子の揺れる心や残酷さがくっきりと描かれていて、心がひりひりします。



『ヘヴンアイズ』 デイヴィッド・アーモンド／著 河出書房新社

孤児院を抜け出し手づくりのいかだで川に乗り出した3人。自由を手に入れたと思ったのもつかの間、真っ黒な泥が広がる「ブラック・ミドゥン」に入り込んでしまう。そこで出会ったのは、月みたいに青白い顔に淡い水色のまん丸い目、両手に水かきのある不思議な少女だった。「待ってたのよ。おねえちゃん、おにいちゃん。」

“ヘヴンアイズ”と名乗る少女は何者？そして3人はブラック・ミドゥンから出られるのか？静かで美しい冒険の物語。



『ヘンな校則』 ヘンな校則研究会／著 イースト・プレス

みなさんの学校にはどんな校則がありますか？「廊下を走らない」とか「髪を染めたり、脱色しない」とか？実は全国には「えー！うそ」と思うようなヘンな校則がたくさんあるんです。おもわずブツと吹き出しちゃいますので、電車やバスで読むときは要注意！自分の通っている学校にもヘンな校則があるかも。早速生徒手帳をチェックしてみよう。



『ムーミンの名言集』 トーベ・ヤンソン／文・絵 講談社

ムーミンってほのぼののしていてかわいいですよね。この本にはムーミン童話集の中からとっておきのムーミンの名言がたくさん紹介されています。読むと心がホワッとしてやさしい気持ちになりますよ。ムーミンのほかにもムーミンパパ、ムーミンママ、ミイ、スナフキンの名言集もそれぞれあるので、ぜひ読んでみて！



『時計塔のある町』 藤江じゅん／著 角川書店

夏休みのある日、孝と麻由美の兄妹は博物館にでかけた帰りの地下鉄で、突然洪水に襲われ、気がつくとも見知らぬ世界へたどり着く。そこで麻由美は「銀の馬の童女」としてさらわれ、孝もまた「金の馬の童子」として狙われる。孝はその不思議な世界で出会った同い年の少年マオと共に麻由美の救出に向かうが、2人を狙う辻渦夜姫の正体とは？孝は麻由美を救出し元の世界へと戻れるのか？考古学やファンタジーが好きな人に特にオススメ！



『かわいい和菓子』 山崎 彩／著 学研パブリッシング

「和菓子って地味だし、かわいくない…」と思っていた人！これを見れば考えが変わるかも！？基本的なお菓子の作り方はもちろん、外国のイベントに取り入れたクリスマスツリーをモチーフにしたものや、バレンタインデー用にチョコを使ったものまであり季節を通して楽しめます！洋菓子ほどの華やかさはないけれど、優しい色合いのお菓子たちはとってもキュート♪

日本の四季や伝統を和菓子で楽しんでみてはいかがでしょうか？



『ずっと、スタンド・バイ・ミー』 賀東 招二／著 富士見書房

コミカルな学園生活とハードな戦闘描写で人気の「フルメタル・パニック！」シリーズの完結巻がついに出版された。第1巻「戦うボーイ・ミーツ・ガール」が出版されたのが1998年。ちょうどティーンズのみんが生まれた頃に始まった作品です。集大成といえるこの巻ではすべての謎が解き明かされ、登場人物全員がそれぞれの信念のために奮闘する様子はまさしくクライマックスといった盛り上がり！今まで読んだことのない人も、ずっとファンだった人も、これを機にシリーズを一気読みしてみるのもいいかも。



『ハシビロコウ』 千葉市動物公園／編著 東京書籍

ほぼ動かない鳥、ハシビロコウ。1日に少しの魚を食べる以外はじっとしているその哲学的な佇まいは、まるで私たち人間に何か大切なことを伝えてくれるような気が……しなくもないです。この本では普段のハシビロコウから貴重なヒナ（スナイパーのような目つき）の姿まで収録されていて、ハシビロコウ入門編にはぴったりの1冊！ページ隅にあるハシビロコウ並みに動くパラパラ漫画も要チェックですよ☆

